

研究機関名：森之宮病院

受付番号：0187

研究課題名：リハビリテーション効果の多面的評価

研究期間：西暦 2015 年（倫理委員会承認後）～ 2020 年 3 月

対象材料：

診療録

意義、目的：

急性期治療を終えた患者さんが、一定期間、集中的にリハビリテーションを受けるために回復期リハビリテーション病棟に入院されます。そこでの機能改善は、その後の生活に大きな影響を与えます。本研究では、患者さんのやる気などの心理的な傾向が機能回復と関連があるかを検討します。本研究により、今後、患者の身体面だけでなく、心理面も考慮することで、より効果的なリハビリテーションを提供できる可能性があります。

方法：

2012 年 8 月から 2019 年 3 月に回復期リハビリテーション病棟に入院された患者さんの診療記録から、診断名、入院期間、日常生活動作能力、リハビリテーション評価スコアなどを抽出し、入院期間中の機能改善と心理評価の関連を解析します。

個人情報の扱い：

データは、ネットワークから切り離され、盗難防止用ロックが施され、パスワードで保護された専用パソコンで管理します。個人情報を削除したデータは連結可能匿名化した上で扱い、対応表は研究実施責任者により厳重に保管されます。

研究実施責任者：森之宮病院 神経リハビリテーション研究部 部長 服部憲明

お問い合わせ先：森之宮病院 事務部 上田三夫

〒536-0025 大阪府大阪市城東区森之宮 2-1-88

電話：06-6969-0111 FAX：06-6969-8001